

議 事 録

会議名	第 10 回理事会		
No.	理事会 - 010	文責	岸田、神田
開催日時	平成 25 年 12 月 15 日 (日) 13:00 ~ 16:00	開催場所	辟雍会館第 4 会議室
出席者 【敬称略】	7 期 丸山、13 期 立花、15 期 荒井、18 期 関、柳本、中久保、中谷、岸田、20 期 北島、 25 期 神田、30 期 湊、野久尾、根本 【監事】25 期 宮下、30 期 丸森		
会議の目的	定時理事会		

内容

【理事会開催に必要な定足数の確認】

理事総数 17 名中 13 名の出席があり、理事会開催に必要な過半数出席の要件は満たしている。

【議事】(文中敬称略)

1. 不明朗会計の調査報告とお願い

本議題に関しては丸山理事長が利害関係者であるため、18 期の中久保が議長を務める。

荒井調査委員長より報告

(調査委員：立花、柳本、湊、根本、野久尾)

調査委員会は前回の常任幹事会後数回の会合を持ち、まず事実関係を追うためのヒアリングを行い再発防止のため今後どうすればよいか検討した。そして調査結果報告書を作成し出席者に開示した。

この調査結果を踏まえて、以下の決議を行った。(満場一致で議決された)

(ア) この調査結果を承認する。

(イ) 流用金の回収については高橋氏の所在が判明した場合は返還交渉を行うが未収の流用金は現在の同窓会会計の資産には計上しない。

(ウ) 任意団体当時の同窓会役員等への賠償請求は行わない。

(エ) 次回常任幹事会で本件に関する理事会決議の概要を報告し

調査結果報告書は同窓会事務局に備置して常任幹事の請求があれば閲覧に応じる。

2. 今後の同窓会執行部体制について 理事の期での均等化策 組織固めをする体制が話し合われた。

に関しては活動しない理事の増加が懸念されるとの意見が出された。

に関してはHP・会報を活用し「クラス 同期 同窓」とつなげていければとの意見が出された。

3. HP 運営について 運営体制整備 情報収集とアップ方法が話し合われた。

に関しては「荒井・関」が体制を整備することが決まった。

また、山川氏を交えてこれまでの流れ(記事作成からアップまで、及び費用等)を整理する。

に関しては、誰でも容易にアップできるように作られたので、まずはアップの説明を受けることとする。

4. 会報発行について

先生方とのつながりも面からの有効な手段との意見があった。

「荒井」が担当し、ごく簡単な形で3月発行を目指すこととする。

5. イベント

・懇親会 2014 年 3 月 9 日(日) 14 時 ~ 16 時半 大学の第一食堂で行う。

担当は「荒井、関、神田」。

・スキー 計画通り実行する。 担当は「立花、湊、根本」。

6. 現時点での会計報告がおこなわれた。

・旧HPからのデータの移行費用の承認が提起されたが、見積書の精査が必要との結論に至り、見積書を入

手した上で、再検討することとなった。

7. 70周年記念事業立ち上げ

- ・時間が無くなり討議できなかったが、当面は同窓会と母校が協働して70周年記念事業を立ち上げることが出来るよう、「荒井」が母校石井副校長と連絡を密にしていくこととなった。

以上
